

**アーツカウンシル東京 伝統文化事業 外国人向け体験・鑑賞プログラム
 能「隅田川」～悲しみを覆う声～**
Noh “SUMIDAGAWA” ～Sound of prayer cradled in sorrow～
9 月 14 日(金)プレス向け体験ワークショップ開催のご案内

アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)では、「伝統にふれる、東京に感動する。」
 「Approaching Tokyo Tradition」をテーマとして、伝統文化・芸能に馴染みのない方々、外国人、そして未来を担う子供
 たちに向けて本格的な伝統文化・芸能を気軽にお楽しみいただけるよう、多彩な事業・プログラムを展開しており
 ます。その一環として、外国の方々に日本の伝統芸能をより深く理解していただけるよう、伝統芸能の本格的な実演鑑
 賞と体験を組み合わせたプログラムを平成 31 年 2 月 23 日(土)に、「能『隅田川』～悲しみを覆う声～/Noh
 “SUMIDAGAWA”～Sound of prayer cradled in sorrow～」と題した公演を行います。

今回の公演で取り上げる「隅田川」は能楽の創始者と言われている世阿弥の長男、元雅の作品で、ベンジャミン・ブ
 リテンにより「カーリュー・リバー」というオペラとして作曲され、諸外国にも深く浸透しております。「隅田川」の戯曲とし
 ての完成度の高さは外国人の皆様にも共感していただける内容であるとともに、今回の企画では“悲しみを覆う声”と
 しての念仏に焦点を当て、能楽師であり和のボイストレーニングをされている山村庸子師の指導の下、ご来場の皆
 様に能の発声を体験していただきます。また、日本文学に精通され、テレビ等でコメンテーターとしてもご活躍のロバ
 ート キャンベル先生が外国の方々にも分かりやすい曲目解説をいたします。さらに、公演後はアフタートークもご用
 意し、たっぷりとお能について理解を深めていただける企画となっております。

本公演に先立ち、公演の様子に触れていただけるよう、プレスの皆様に向け体験ワークショップを開催いたします。
 ご多用の折、誠に恐縮に存じますが、ご来場賜りますようご案内申し上げます

【プレス向け体験ワークショップ 概要】

- 開催日：平成 30(2018)年 9 月 14 日(金)15:00～16:00 (受付開始:14:30～)
- 開催場所：十四世喜多六平太記念能楽堂(喜多能楽堂) 東京都品川区上大崎 4-6-9 TEL:03-3491-8813
 アクセス:JR線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線ともに目黒駅より徒歩7分
- 入場料：無料 ■出演：喜多流能楽師・友枝雄人 ほか
- 内容：「能の発声の体験～隅田川～」
 能楽における声楽は“謡”(うたい)と呼ばれ一般の歌とは区別されております。それは古来より言
 霊を伝えるために修練された独自の発声法と伝統的な節使いがあるからです。発声法、いわゆる
 腹式による息遣いを習得し、「隅田川」の謡の一部分の発声に挑戦していただきます。
- 主催：アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団) ■助成・協力：東京都
- 企画制作：公益財団法人十四世六平太記念財団



能「隅田川」



友枝 雄人



十四世喜多六平太記念能楽堂 (喜多能楽堂)

お問い合わせ：十四世喜多六平太記念能楽堂(喜多能楽堂) 担当：勝田
 TEL: 03-3491-8813(10:00-18:00/不定休)

<http://kita-noh.com/>

【公演概要(平成31年2月23日公演)】

能「隅田川」～悲しみを覆う声～ Noh “SUMIDAGAWA” ～Sound of prayer cradled in sorrow～

能の名曲「隅田川」は生き別れになった我が子を探す母親を主人公にした悲劇の傑作です。洋の東西を問わず理解していただけるテーマを知識と体験により多くの外国の方に深く理解していただく企画となっております。

喜多流能楽師・友枝雄人

公演内容

- 開 催 日 : 平成31(2019)年2月23日(土) 開場 12:00 開演 13:00
- 開 催 場 所 : 十四世喜多六平太記念能楽堂(喜多能楽堂) 東京都品川区上大崎 4-6-9 TEL:03-3491-8813
アクセス: JR線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線ともに目黒駅より徒歩7分
- 入 場 料 : 1階席 一般 3,000円 学生 1,500円 2階席 一般 2,500円 学生 1,200円
- チケット発売日 : 平成30(2018)年10月23日(土)
- 主 催 : アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)
- 助成・協力 : 東京都
- 企画制作 : 公益財団法人十四世六平太記念財団

13:00 開演～ 曲目解説

ロバート キャンベル先生による 能「隅田川」解説

能楽は日本人でも難解…そんな声をよく耳にします。しかし「隅田川」は全く異なり、初めて観る方々も親子の情に涙を流します。今回の公演では、ロバート キャンベル先生から外国人である先生の視点を通して、外国の方々にも分かりやすい解説をしていただき、作品の理解を深めた上で観能していただきます。

※英語による解説・日本語通訳付き



ロバート キャンベル

13:30～ 能の発声体験

・山村庸子師による 和のボイストレーニング

腹式呼吸とその特殊な息遣いによる謡はいろいろな日本式の発声の根元です。この稽古で発声の方法を修練し、自分の思い通りの声が出せるように、「体」を「楽器」にして、自分にしかない響きを感じていただきます。 ※英語通訳付き

・喜多流能楽師による 「隅田川」の念仏の発声指導

「隅田川」の見どころの一つと言える亡き梅若丸が南無阿弥陀仏と念仏を唱える声、母は幻聴とは思わず子供の姿を探す…喜多流能楽師の指導によりこの一節を唱和していただきます。演能中はこのシーンに心の中で念仏を唱えていただきたいと思えます。 ※英語通訳付き



山村 庸子

14:15～15:30 演能「隅田川」

観客の涙を誘う名作であり、人気曲でもある「隅田川」を鑑賞していただきます。 ※演能時 英語字幕対応

15:45～16:15 アフタートーク (自由参加)

参加型アフタートーク 隅田川に子方は必要か？

梅若丸の姿は、念仏の声から生み出された母親の幻想なのか、もしくは人々の念仏の声に一度だけ母親の前に姿を現すことができた亡霊なのか。世阿弥と元雅親子も論争した、この賛否両論あるテーマを観能直後のお客様に問いかけます。観能中、主体的にこの念仏シーンをご覧いただいた皆様は、きっとご自身の中で答えを見出されることでしょう。どんな結論が出るか、注目のアフタートークです。

※内容は都合により変更になる場合があります。

<プレス向け体験ワークショップ 取材申込用紙>

公益財団法人十四世六平太記念財団
十四世喜多六平太記念能楽堂(喜多能楽堂) 広報担当:勝田宛

FAX:03-3491-8999

MAIL:info@kita-noh.com

アーツカウンシル東京 伝統文化事業 外国人向け体験・鑑賞プログラム
能「隅田川」～悲しみを覆う声～
Noh "SUMIDAGAWA" ~Sound of prayer cradled in sorrow~
9月14日(金)15:00 プレス向け体験ワークショップ

ご多忙のところ誠に恐れ入りますが、ご来場いただける場合には、必要事項をご記入の上、
9月12日(水)までにファックス、またはメールでお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

貴社名	
媒体名	
御所属	
御芳名	(名)
TEL	
カメラ	スチール 台 /ムービー 台